



21.9.12 聖日-RT

恐れてはならない ヨシ 1:1-9

序 - 正確	本 - ともにおられる理由	結
1. 恐れること - 危機	1. 次世代 生かすRT	創 1:27 2:7
2. ともに	2. 暗やみ勝つ RT	危機
3. 祈り (神様)	3. 0の契約 持った者	契約
1) 課題 × - Trinity	1) エジプト	次のこと
2) 24	2) 荒野	
3) 3超越、3セッティング、 3空前絶後	3) 7部族 31王	
	1) ヨルダン	
	2) エリコ	1) モーセ (5)
	3) エモリ	2) 約束 (6)
	4) アナク	3) 世界 (8)

ヨシ 1:1-9

- 01 さて、主のしもべモーセが死んで後、主はモーセの従者、ヌンの子ヨシアに告げて仰せられた。
- 02 「わたしのしもべモーセは死んだ。今、あなたとこのすべての民は立って、このヨルダン川を渡り、わたしがイスラエルの人々に与えようとしている地に行け。
- 03 あなたがたが足の裏で踏む所はことごとく、わたしがモーセに約束したとおりに、あなたがたに与えている。
- 04 あなたがたの領土は、この荒野とあのレバノンから、大河ユーフラテス、ヘテ人の全土および日の入るほうの大海に至るまでである。
- 05 あなたの一生の間、だれひとりとしてあなたの前に立ちはだかる者はいない。わたしは、モーセとともにいたように、あなたとともにいよう。わたしはあなたを見放さず、あなたを見捨てない。
- 06 強くあれ。雄々しくあれ。わたしが彼らに与えるとその先祖たちに誓った地を、あなたは、この民に継がせなければならないからだ。
- 07 ただ強く、雄々しくあって、わたしのしもべモーセがあなたに命じたすべての律法を守り行なえ。これを離れて右にも左にもそれてはならない。それは、あなたが行く所ではどこでも、あなたが栄えるためである。
- 08 この律法の書を、あなたの口から離さず、昼も夜もそれを口ずさまなければならない。そのうちにしるされているすべてのことを守り行なうためである。そうすれば、あなたのすることで繁栄し、また栄えることができるからである。
- 09 わたしはあなたに命じたではないか。強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたとともにあるからである。」

要約

神様が Remnant に「恐れてはならない」と言われる。その理由が何なのか。

□序論_みなさんの立場を正確に見なければならぬ。

1. 恐ろしいこと-危機、絶望のように恐ろしいことがあるためだ。
 2. とともに-恐ろしいこと、大変なことがあるが、あなたと「ともに」いると約束された。
 3. 祈りを分かるので-私の基準で祈るのではなく、神様がともにおられることを基準とすることが祈りだ。
 - 1) 世界を動かした人々は祈りの課題がなかった- Trinity 神様が私とともにおられることが祈りだ
 - 2) 24 祈り-礼拝のとき、困難がきたときだけ祈ったのではなく 24 祈りを味わった。
 - 3) 祈る人が知っていること
- 3 超越-未信者が知らない御座の祝福、時空超越、237 光の答え
- 3 セッティング-私の中に神様がくださった霊とたましいといのちがある。
- 3 空前絶後-すべての人には空前絶後の答えがあるので、これを見つけてこそ成功する。

□本論_神様がともにおられる理由

1. 次の世代を生かす Remnant なので
 - 1) エジプト-エジプトを超えるくらいの文化と実力持つ人がヨシュア
 - 2) 荒野-荒野に勝った。
 - 3) カナン 7 部族、31 王に勝った。
2. 暗やみに勝つ Remnant なので
 - 1) 不可能なヨルダンを分けた。
 - 2) 完全に塞いでいたエリコを倒した。
 - 3) エモリ軍隊と戦って勝った。-暗やみと戦って勝った。
 - 4) アナク山地を倒す Remnant
3. 神様の契約を持った者なので
 - 1) モーセとともにいたように (5 節)
 - 2) あなたたちの先祖に約束したみことばのとおり (6 節)
 - 3) 世界を生かす Remnant (8 節)

□結論_神様のみことばの契約を私のことにしなければならぬ。

1. 創 1:27 私たちの中に無限の力を発揮できるかたちがある。

創 2:7 いのちの息を吹き込んでとてもすばらしい奥義を味わうことができるたましいを植えておかれた。
 2. 危機-危機のように見えるところを訪ねて行きなさい。
 3. 契約-問題、困難きたとき、正確な契約を握りなさい!
- ヨシュア、カレブは正確な契約を握ってエジプトから出てカナンに入った唯一の人
- 次のこと
- この契約を握って祈りの中に入れば「次のこと」が見える。これが見える時まで祈りなさい。

△今週 Remnant のミッション

1. 祈りの手帳、ノートを大切に保管して、そこに悟った「一単語」を書いてみなさい。
2. 後ほど全体を結びつけてみれば、そこで「時代的メッセージ」が出てくる。

3. これを握って 24 時祈りを味わいなさい。

Remnant は恐れてはならない、大胆で、おののいてはならない! 神様がモーセとともにおられたようにあなたとともにおられる。大人たちがみなのがした時代を生かす主役になることをイエス様の御名によって祝福する。

全文打ち出し翻訳

今日、神様が Remnant に「恐れてはならない」と言われました。なぜそう言われたのでしょうか。

□序論_正確

1. 恐ろしいこと-危機

みなさんが行く道には、恐ろしいことがあるからです。恐ろしいことがあるのに「ない」というなら、それは愚かな人でしょう。みなさんが行くのに危険なことがあるのに、「ない」このように言うなら、「そのようなことはない」と言うなら、それはダメですね。そのような人には事故が起きます。恐ろしいのに、恐ろしくないと言えば、事故が起きます。

みなさんは事実を正確に見なければなりません。恐ろしいことがあります。みなさんが外に出て行けば難しいことあるのです。それゆえ「恐れてはならない」と言われたのです。

2. とともに

なぜ恐れてはならないと言われたのでしょうか。「あなたとともにいる」こう言われました。「恐ろしいことがあって、大変なことがあるが、とともにいる」そのようにおっしゃったのです。それゆえ、今日、約束のみことばを与えられたのです。「あなたとともにいる。強くあれ、雄々しくあれ」ずっと語られます。

3. 祈り(神様)

三つ目、序論は必ず知らなければなりません。なぜ恐れてはならないと言われたのでしょうか。ヨシュアは祈りを知っている人です。私たちの Remnant は必ず記憶しなければなりません。多くの人々が、祈りの答えを受けられないのは、間違っただけです。私の基準です。私の基準です、それは祈りではありません。神様がともにおられる基準なので、恐れてはならない。

Remnant が単に聞き過ごす話ではなく、みなさんが序論をよく見なければなりません。いつでも、みなさんの立場や現場を正確に見なければなりません。恐ろしいことがあるのです。危機もあるのです。絶望もあります。それゆえ、ともにいると約束してくださいました。強くあれ、雄々しくあれとずっと言われました。

特にみなさんに、ヨシュアに祈りの奥義があるからです。みなさんは世界を生かす Remnant なので、祈りについて勉強を少しよくしてみてください。今日 1 部のとき、そのような話をしました。

1) 課題× - Trinity

世界を動かした、本当に動かした祈りの答えの人々には、課題がありませんでした。そうでしょう。みなさんはこれから、水準があるように、大きく仕事をしなければならない人なので、分かるべきです。本当に祈りの答えを受け人、祈りを知っている人には、課題がありません。为什么呢。三位一体の神様が私とともにおられる、それが祈りです。

2) 24

そして本当に世界を征服した Remnant は、祈りを知っていたのですが、何をしましたか。24 しました。礼拝の時だけ祈るのではなく、困難がきた時だけ祈るのではなく、24。どこへ行ってもあなたとともにいると言われました。みなさんがよく悟れば、とても答えを受ける部分です。祈りを知っている人は恐れません。三位一体の神様が私とともにおられることが分かるので、恐れません。

3) 3 超越

それで終わったわけではありません。祈る人は、未信者が知らない 3 超越を知っています。そのまま何か獣のように生きる人は分かりません。3 超越が何で分かるのでしょうか。食べて生きるということだけが分かるでしょう。

3 セッティング

私の中に神様がくださった霊とたましいと、とてもすばらしいのちがあるという3 セッティングを知っている人です。

3 空前絶後

そして、すべての人にあります。みなさんにあります。空前絶後の答えがあります。

勉強は少しできなくても大丈夫です。なぜなら、私にくださった空前絶後のことがあるから、それを見つければ良いのです。勉強ができて、答えを受けられなかった人々は、これを見つけれないからです。ですから、私の周囲を見ると、私たちはちょっと長く生きてでしょう。勉強できる人もいて、できない人もいて、いろいろな種類の人があります。共通的にこれ(序論)を見つけることができなかつた人は、みな苦労します。これ(序論)を見つけ出した人は、あの田舎で学がない人なのに成功しました。

このような背景を置いて、神様が Remnant に「恐れてはならない」こう言われるのです。「わたしがあなたとともにいる」そう言われました。

□本論_ともに

みなさんと神様がともにおられる理由はなんでしょうか。三つです。

1. 次の世代

神様はもう「モーセが死んだので」そう言われました。みなさんは次の世代を生かす人です。そのために、神様がともにおられると言われました。

2. 暗やみに勝つ RT

また、なんでしょうか。暗やみに勝つ理由を知っている人です。この三つは必ずともにおられるのです。

3. 神様の契約を持った者

三つ目です。神様の契約を持っている者。ともにおられるでしょう。どこでも見つけ出さなければなりません。

1. 次の世代

1) エジプト

次の世代を生かす Remnant ということは、何の話かということ、それまでエジプトにいたのですが、エジプトを超えるくらいの今、文化と実力を持つ人がヨシュアです。

2) 荒野

荒野に勝ちました。みなさんはエジプトより水準が高くて荒野より水準が高いヨシュアと同じ、その話です。

3) 7 部族 31 王

カナンのに七部族 31 王が住んでいます。彼らに勝つ人です。恐れてはならない、そう言われました。みなさんはまだ学生なので、今、答えがなくてもかまいません。つまらないことを考えずに、契約をしっかり握ってください。間違いありません。

2. 暗やみに勝つ RT

1) ヨルダン

ヨルダンを分けるでしょう。カナンのに行かなければならないから。

2) エリコ

不可能なヨルダンを分けて、完全に塞いでいたエリコを倒すでしょう。

3) エモリ

これからエモリ人の軍隊と戦って勝たなければなりません。簡単に話せば、暗やみと戦って勝った、その話です。

4) アナク山地

アナク山地を倒す Remnant です。それゆえ、ともにおられました。みなさんは契約だけしっかりと持っていれば、ともにおられます。

3. 神様の契約を持った者

1) モーセ (5 節)

「モーセとともにいたように」このように出てきました。5 節。その契約を持っているということです。

2) 約束 (6 節)

6 節には何と言っていますか。「あなたたちの先祖に約束したみことば」 6 節。

みなさんが契約を正確に持っているのに、誰が倒すのでしょうか。ともにおられると言われました。「あなたが栄えるためである」そう言われました。

3) 世界 (8 節)

8 節に为什么呢。みなさんは世界を生かす Remnant であるから、ともにおられます。そうです。

この三つです。ヨシュアを見て、漠然とともにおられるのではありません。恐ろしいことがあるので、みなさんとともにいる、その話です。さらに重要なことは、みなさんは、祈りが何かを知っている人、ヨシュアは祈りを知っています。さあ、これをどのようにみなさんものにするのでしょうか。

□ 結論

みなさん、神様のみことばの契約を私のことにしなければならないのではないのでしょうか。どんな結論を下さなければならないのでしょうか。

1. 創 1:27

創世記 1 章 27 節に、私たちの中には無限の力を発揮できるかたちがあります。

創 2:7

創世記 2 章 7 節、私たちにはこのいのちの息を神様が吹き込まれましたが、とてもすばらしい奥義を味わうことができるたましいを植えておられました。

みなさんの中に、このようにあるのです。これを人々がのがしています。こういう、とても大きな御座の祝福があるのですが、私たちの中にすでにこのような祝福があるのです。それゆえ、事実上、みなさんが一日に少しずつ目だけ閉じて祈っても力が生じます。しないからです。信じないのでしませんね。私はそれをたくさん体験したので確かに信じます。ずっと祈ります。答えが来ないように見えるのですが、正確にきます。

2. 危機

さあ、このようになれば、どうなるのでしょうか。みなさんはいつでも神様が危機の中に送られるように見えます。ですから「度々、恐れるな、雄々しくあれ」この話は、みなさんが危機のように見えるところを訪ねて行きなさい。

3. 契約

さあ、私が答えを受けるために握らなければなりません。いつでも、困難がきたり、問題が来るときは、誰に尋ねてもどうしても関係ありません。正確な契約を握りなさい。ヨシュア、カレブはカナンへの地に入る正確な契約を握った人でした。ですから、他の人がみな不信仰になったのに、契約を持っていました。それゆえ、事実上エジプトの地から出て、カナンへの地まで入った人は二人しかいません。ヨシュアとその友人カレブです。たくさん入ったでしょう。入った人々は荒野で生まれた人々。ですから、この体験をさせます。ところで、エジプトの国を倒して、荒野を通過して、カナンへの地に入った人は二人しかいないのです。

これくらい契約が重要です。この契約を握って勉強してください。勉強を単にするのではなく、先週に話したで

しょう。みなさん、今している勉強は答えではないため、基礎であるから、はやくしなければなりません。

次のこと

みなさんがこの契約を握って祈りの中に入れば、必ず次のことが見えます。見えなければ、次のことが見える時まで祈ってください。そのとき、私は昔にいろいろな方に会っていた時は答えがないと思いました。それではないのです。少し遅くくるのは、もう少し次に大きいことがあるからです。

今週に握って、みなさんが祈りの手帳やノートがあるでしょう。貴重に保管してください。なぜならば、みなさんが大切な人なので。後ほどそのような資料が必須でしょう。ですから、準備して、こういう重要なメッセージを聞いたなら、一単語だけ必ず記録してください。多く書けばよいのですが、みなさんが最も悟った一単語をぴったり。それを後ほど一度、全体を一度ぱっと結びつけてみてください。そこで時代的なメッセージが出てきます。みなさんはそのような Remnant なので、今後多くのことが起こるでしょう。

私は 24 契約を握って祈る中で、ずっとこのようにみことばが浮び上がったのです。その中で最高の単語が Remnant でした。聖書で一番重要な単語であるのに、他の人がよくのがしています。そのように、必ず記憶しなければなりません。それ一つで祈りの手帳でも、みなさん重要なノートでも、みなさんがぴったり記録しておいてください。そして、後の日に一度見てください。

ある裁判官なのですが、家を訪問しに行ったところ、少し驚きました、私が。幼い時から自分の記録と写真とメッセージがありました。これをぴったり置いていました。それで私が「ああ、この人は、単なる判事ではないね」ということを感じました。普通、自分が価値あるとは知らずに、そのようなことは勝手にする人々がいるでしょう。このような人々は、勝手にみなのがすこととなります。神様はおっしゃいます。「恐れてはならない」と言われました。「雄々しくあれ。おののいてはならない」と出てきました。同じことばですが、なぜまた出てきますか。ちょっと違いますね。恐ろしいこともあって、驚くこともあって、そういう話です。「わたしがモーセとともにいたように、あなたとともにいる」大人たちがみなのがした時代を生かす主役になるようにイエス様の御名によって祝福します。今週握る契約です。

祈り

祈ります。すべての問題解決者であるイエス・キリストの恵みと、私たちの神様の大きな愛と聖霊様の働きが、当然、時代を生かす私たちの Remnant の上に、今からとこしえまで、いつもともにありますように。アーメン